

Model 16
会計検査院
第1局財務検査第1課決算監理室
決算専門官



たじま
田島 ひとみ
Hitomi Tajima

Profile

- 平成4年・会計検査院入庁(II種(行政区分)採用)
第5局通商産業検査課事務官
現在の経済産業省等に対する検査業務
- 平成7年・第5局電気通信検査課事務官
NTT等に対する検査業務
- 平成9年・行政官国内研究員(横浜国立大学大学院)
- 平成11年・第5局電気通信検査課調査官
NTT等に対する検査業務
・～結婚
- 平成12年・第1局大蔵検査課調査官
現在の財務省等に対する検査業務
- 平成16年・～長女出産
育児休業(1年9か月)
- 平成20年・～次女出産
育児休業(2年8か月)
- 平成23年・第1局外務検査課調査官
外務省等に対する検査業務
・次女小学校入学まで育児時間取得
・第1局財務検査第1課決算監理室調査官
財務省等に対する検査業務
- 平成27年・第1局財務検査第1課決算監理室決算専門官
～現在
財務省等に対する検査業務

※経歴一部省略

為せば成る、為さ

会計検査院の仕事について

業務内容を端的に説明することは難しいので、長年行っている検査に対する基本的な姿勢を御紹介します。アプローチの仕方は、人により、また状況により様々なので、あくまでも一例であることをお断りします。

● 事前準備

検査に先立ち、担当の事案に何らかの疑問点、不明点がある場合、法令、文献等で理解に努めます。準備不足のまま検査に臨むと、基本的なことを理解するだけで時間切れとなり、肝心なことを聞けなくなります。そのため、十分に準備をして、検査の間ではそこでしか得られない情報を把握することに集中したいのですが、なかなか思いどおりいきません。

● 実地検査

問題となりそうな場合、客観的証拠、データ等を集め、指摘の根拠を固めます。根拠が弱いと相手方との議論の俎上へのせられないし、内部での説明にも苦慮するため、十分に行う必要があります。

● 取りまとめ

報告、相手方との折衝、院内審議の準備等、どの段階においても、完璧を求めるとキリがないことを実感します。また、やっていることが無意味だと時間の無駄となる(相手方の時間も浪費させてしまう)ばかりか、自分の存在そのものが税金の無駄遣いとなるので、常にプレッシャーを感じています。

家庭との両立について

私の場合やむなく残業となるのは、ほとんどの場合、会議等の外的要因ではなく、納得できる程度まで作業や理解が進まないことが原因です。不十分なままだと、どの段階においても成果が出ないし、不安を抱え続けることになってしまうからです。幸い実母に定期的に自宅へ来てもらっている

ねば成らぬ何事も!

ので、なるべくその日にハードルの高い業務を行ったり、地方出張に出たりしています。基本は時間内に業務を終わらせますが、制約のない日はあともう少しというところで切り上げなくても良いので、結果的に効率的になっており、体力的、精神的に余裕を持つことができています。

育児休業中は子供と一緒に過ごせる喜びは何ものにも代え難いと思う一方、ほぼ毎日面倒な事の繰り返しのため、正直途中で飽きてしまいました。家事に集中する気にならず、かといって自己研鑽に励む気にもなれず、モヤッとした気分で過ごすこともありました。今は、仕事と家事・育児をバランス良くこなせればと思いますが、現実には、どちらも中途半端であると思悩むことが多いです。ただ、両者は内容や質が全く異なるため、相互に気分転換となっている面があることは確かです。私にとって、育児休業中は期間が限定されているからこそ、より大きな幸福感を得られたと感じていますが、子供たちにとってどうだったかは不明です。良かったのか悪かったのか、また、今が良いのか悪いのか、判断がつかえません。しかし、過去も現在も自分なりに精一杯力を尽くしているので、これでいいのだと思っています。楽観的で、甘いとみられるかもしれませんが、自身で(恐らく家族も)納得していることなので、内外の評価は余りにしないようにしています。その時その時、可能な限りの力を尽くせば結果は付いてくると信じ、日々の困難に立ち向かっていくしかありません。

会計検査院の仕事は、性別・年齢等に関係なく、各人に過度の負担が掛からぬよう配慮されていますし、私個人の質・量の限界値などさほどではないはずですが、傍から見ると許容量を超えているように思われるらしく、時々、上司や同僚から「無理しないで」といった言葉を掛けられます。このような温かい職場環境に感謝しつつ、周囲から多くの信頼を得られるような働きができるよう、日々努力していきたいと考えています。



一日の タイムスケジュール例

- 5:30 起床、お弁当、朝食作り
- 7:20 出勤(地下鉄乗車中は、CNBLUE、Maroon5等の音楽鑑賞)
- 8:30 始業
- 17:15 退庁(帰りの電車では、頭の切替え&クールダウンのため、いろんなジャンルの本を読む)、途中スーパーで買い物
- 18:30 帰宅後、夕食作り(子供たちは入浴)
- 19:30 アルコール少々と共に夕食
- 20:00 片付けながら、学校の配布物や宿題を確認し、子供たちに勉強、ピアノ練習を促す。
- 21:30 入浴、洗濯、テレビ、読書等
- 23:30 就寝

女性職員のメッセージ

入庁直後、ある上司から言われた「急がずゆっくりね」をそのままメッセージとします。当時は少し肩透かしをされた気になりましたが、今は長期戦の覚悟を持つべしという意味が込められていたことを実感しています。